

今なら未来は変えられる！

地球温暖化学習に役立つアニメ

『FUTURE KID TAKARA』誕生！



気候危機を“自分の物語”として描く、新しい学びの形

深刻化する気候危機の中で、子どもたちが地球の未来を「自分ごと」として考えられる教材を届けたい—— そんな想いから、『FUTURE KID TAKARA』は生まれました。世界的アニメスタジオ STUDIO4°Cと NHK エンタープライズが共同制作し、リアル映像とアニメを融合させた全く新しい地球温暖化学習アニメーションです。

JEEFは、本作を学校現場やさまざまな環境学習の場で活用いただくための「授業づくりアイデアシート」と子どもたちが使える「ワークシート」を監修。各話を見て感じたことを言葉にしたり、地域の環境課題とつなげたりすることで、地球温暖化に対し、子どもたちが興味・関心を持ち、自分ごととして考えることができるよう構成されています。

ストーリー

舞台は未来の地球。2100年からやってきた少年タカラと現代の少女サラが、気候変動で変わりゆく地球を旅しながら「未来を守るヒント」を見つけていきます。科学的事実をただ伝えるのではなく、物語として感情に寄り添い、“自分の未来”として気候変動を捉えられる点が最大の特徴です。

各話5～6分のショートアニメで、生物多様性の損失、食糧危機、サーキュラーエコノミーなど地球温暖化と関連する多様なテーマを網羅。従来の教材では届けきれなかった“心が動く学び”を生み出します。

大阪・関西万博のEXPOホールでの上映会では、タカラ役の梶裕貴さん、サラ役の吉田帆乃華さん、その他3役を務めた戸田恵子さんが登壇。さらに、本人役でアニメのキャラクターと共に演した元サッカー日本代表の小野伸二さんが登場しました。

FUTURE KID TAKARA オフィシャルサイト

